

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換 (有料) してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんカバーセット (ふたパッキンつき)	BC065804L-01
ふたパッキン	BB271010M-00
せん(せんカバーパッキン・せんパッキンつき)	BC064805L-01
せんカバーパッキン	BB271014M-00
せんパッキン	BC064015M-00
さげひも	BC064806L-02
ステンレスボトル用洗剤ピカボトル(10g×4包入り)	SB-ZA01

- せん・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんセットなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり損傷してきた場合は新しい部品に交換 (有料) してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後3年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

※携帯・PHSからご利用になれます。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
.....TEL (06)6356-2451 (有料)
- FAXでのお問い合わせ.....FAX (06)6356-6143 (有料)
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただきます。ご都合がございましたらご承願いたします。

ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社

DJ-CM / A



保冷専用

家庭用

取扱説明書

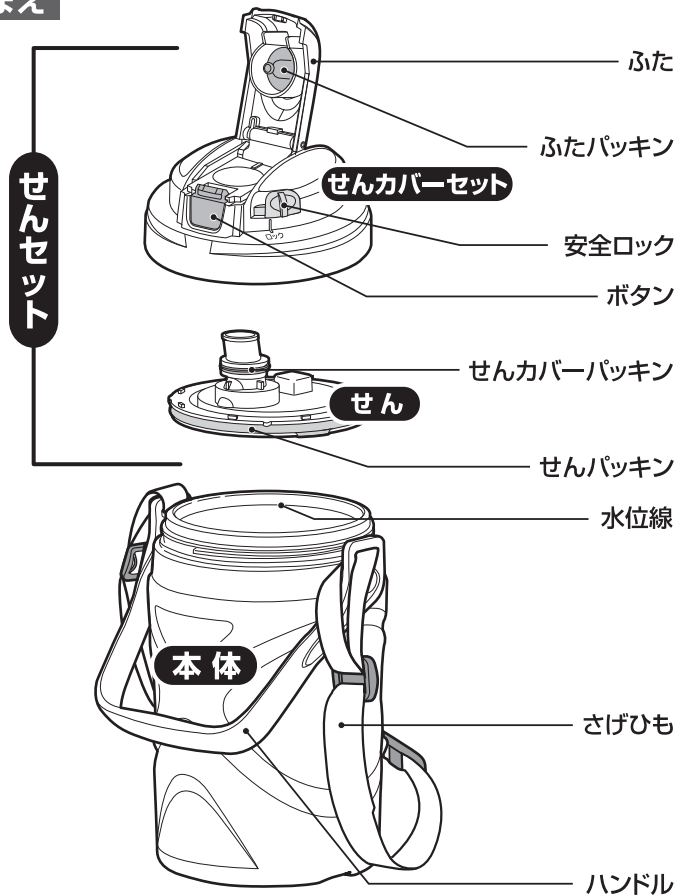
ジャグ
DJ-CM 型

ご使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは大切に保管してください。

- ご使用ごとに各部品が取りつけられていることをご確認ください。

各部のなまえ



● お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

必ずお守りください

●ご使用になるときは、飲み物の変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために、次のことは必ずお守りください。

乳幼児の手の届くところには置かない。
また、いたずらには十分注意する
けがの原因になります。

熱い飲み物は絶対に入れない
やけどなど危険です。

飲み物の保冷以外に使用しない
冷たい飲み物を入れての保冷を目的とした
ものです。

**さげひもを首からさげたまま遊んだり、
周囲の物に引っ掛けない**
窒息の恐れがあります。

せんセットは確実に取りつけて使用する
また使用後はふたを閉じる
漏れて衣服やバッグなどを汚す原因になりま
す。

使用後はすぐに本体内部をよく洗う
故障や腐敗の原因になります。

**せん・ふたパッキン・せんパッキン・せん
カバーパッキンは必ずつけた状態で
使用する**
漏れて車内や衣服を汚す原因になります。

自動車走行中は飲まない
車内や衣服を汚す原因になります。
また運転者の場合、運転への注意が散漫と
なり、非常に危険です。

**車の中や直射日光の当たる場所などの
高温になるところに長時間放置しない**
変形・変色の原因になります。また保冷効力
が低下する原因になります。

飲み物はその日のうちに飲みきる
長時間放置した場合は腐敗によりガスが発
生し、本体内の圧力が上がり、せんセットをは
ずすときにせんセットが飛んだり、飲み物が
ふき出たり、せんセットなどが破損して飛散
することがあり危険です。

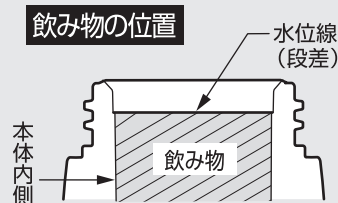
ハンドル・さげひもを持って振り回さない
けがや破損など危険です。

ハンドル・さげひもを強く引っ張らない
破損の原因になります。

**ストーブやコンロなど火のそばに
近づけない**
変形や変色の原因になります。

本体を50℃以上で洗浄・乾燥しない
変形し、故障の原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする
入れすぎてせんセットを取りつけると、
飲み物があふれる原因になります。
また、あとから漏れ出すことがあります。



次の物は絶対に入れない

- **ドライアイス・炭酸飲料など**
本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、
せんセットが破損して飛散することがあ
り危険です。
- **みそ汁・スープ・湯などのあたたかい飲み物**
変形し、故障の原因になります。
- **牛乳・乳飲料・果汁など**
成分が腐敗することがあります。そのま
ま長く放置した場合は腐敗によりガスが発
生し、本体内の圧力が上がり、飲み物がふ
き出たりせんセットが破損して飛散する
ことがあり危険です。
- **果肉・お茶の葉など**
詰まる・漏れるなど故障の原因になります。

お手入れの際は次のことを守る

- **本体の丸洗いはしない**
すき間に水が浸入し、使用中に漏れて
汚れの原因になります。
- **シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材
入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、
使用しない**
製品を損傷する原因になります。
- **塩素系漂白剤は使用しない**
故障・変色の原因になります。
- **煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や
食器乾燥器などは使用しない**
傷や変形など故障の原因になります。

改造や分解修理はしない
故障や事故の原因になります。

ご注意とお願い

**使用後は必ずせん・せんパッキン・ふた
パッキンをきれいに洗う**
腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因に
なります。また飲み物が漏れる原因に
なります。

せんセット・ふたを持って運ばない
落とすと危険です。

落とす、ぶつけるなど、強い衝撃を与えない
変形・破損して漏れや故障の原因になります。

**湿度が高いときにせんセットに水滴が
つく場合があります。バッグなどには
縦置きに入れてください。**

製品専用の部品以外は取り付けない
漏れや故障の原因になります。

缶やびんなどを本体に入れない
変形し、故障の原因になります。

**本体の絵柄をつめや固いもので
ひっかいたり、こすったりしない**
はがれる原因になります。

**洗浄したせんセットに水が残らない
ように数回振り、十分ふき取る**
残った水が漏れて衣服やバッグなどが
汚れます。

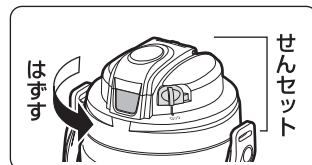
**氷を入れた場合など本体内の圧力が下
がり、ふたを開けたときに、ふたパッキン
がはずれる場合があります。その場合は
つけ直してください。**

使い方

ご使用前にせんセット・本体内側を、ぬるま湯で十分洗ってください。

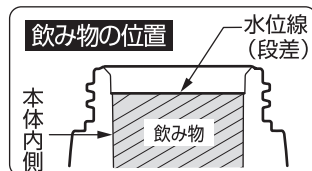
1 本体からせんセットをはずす

せんセットを矢印の方向に回し、はずします。



2 冷たい飲み物を入れる

あらかじめ本体に冷水を入れ、1分程度予冷するとより効果的です。



3 せんセットを取りつける

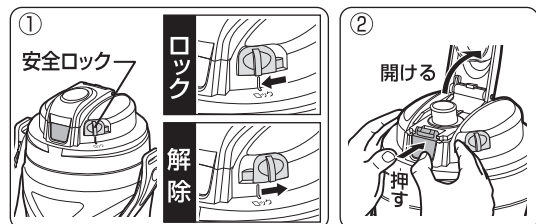
ふたを開けて安全ロックをロックした状態でせんセットを矢印の方向に回し、確実に取りつけます。

- ふたパッキンやせんパッキン・せんカバーパッキンが正しく取り付けられていることを確認の上、ご使用ください。(飲み物が漏れる原因になります。)
- 本体を逆さにして漏れないことを確認してください。漏れた場合は「P.9 Q&A」参照
- せんセットは本体を立てた状態で、象印ロゴマークとせんセットの正面が合う位置まで、確実に取りつけてください。



4 ふたを開ける

- ① 本体を立てた状態で、安全ロックを右へ動かして解除する
- ② ボタンを押してふたを開ける

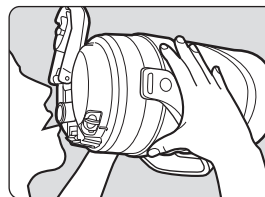


ボタンを押してもふたが開きにくいときは…

(製品本体の内外の温度差により、ふたが開きにくい場合があります。)安全ロックを右へ動かして解除したあと、ボタンを押しながら、ふたを指で押し上げてください。

5 飲み物を飲む

本体を両手でしっかり持ち、ハンドルが倒れてこないように押さえて飲んでください。



6 飲み終わったら、ふたを閉める

- ① 本体を立てた状態で、ふたをカチッと音がするまで確実に閉める
- ② 安全ロックを左に動かしてロックする (P.4「ふたを開ける」のイラスト参照)

- 飲み物を飲んだあとは、本体を立てた状態でふたを閉じてください。
- 万一の漏れを防ぐために常に本体を縦に置いてください。

さげひもについて

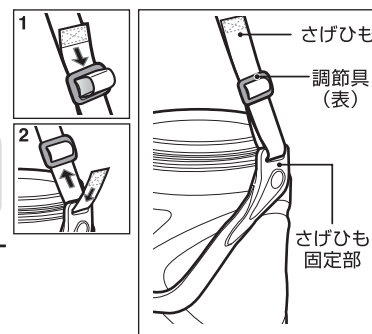
- さげひもはハンドル(さげひも固定部)に片方だけ取り付けられて梱包されています。
- さげひもが不要のときは、取りはずしてご使用ください。
- さげひもの着脱は、せんセットをはずし、ハンドルを手前に倒した状態で行ってください。
- さげひもを肩にかけて持ち運ぶときは、ハンドルを手前に倒してください。

さげひものはずし方

1 さげひもを矢印の方向に押し出し、調節具からははずす

- 調節具は、さげひもを本体からはずした状態で引っ張ると簡単にはずれます。なくさないように注意してください。

2 さげひもをさげひも固定部からははずす



さげひものつけ方

1 さげひもをさげひも固定部に図のように通す

2 さげひもを調節具の下から上へ通す

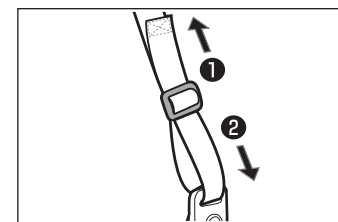
- さげひもは調節具から5cm以上出してください。短すぎると調節具からさげひもがはずれ、本体が落下する恐れがあります。



さげひもについて つづき

さげひもの長さ調節のしかた

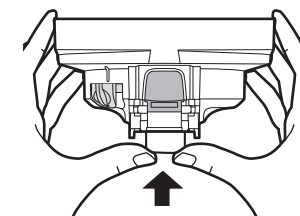
調整具を持って、さげひもを矢印の方向(①または②)に引き、さげひもの長さを調節する



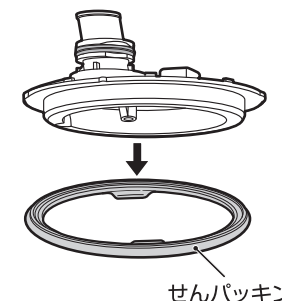
せんセットの分解方法 ●組立方法はP.7参照

1 せんセットを本体からははずす

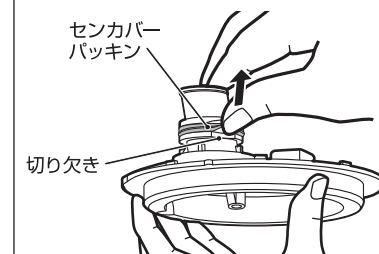
2 ふたを開けた状態で、図のようにせんセットを持ち、注ぎ口を押し上げ、せんとせんカバーセットに分解する



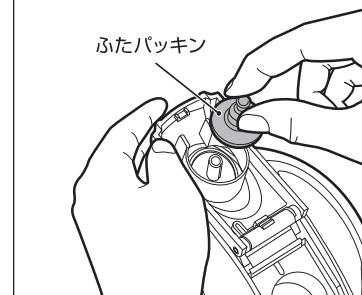
3 せんパッキンを取りはずす



4 せんの切り欠き部分に図のように指をあて、矢印の方向へせんカバーパッキンをめくるようにしてははずす



5 ふたパッキンの先を図のように指でつまみ、左右に動かしながら引き抜く

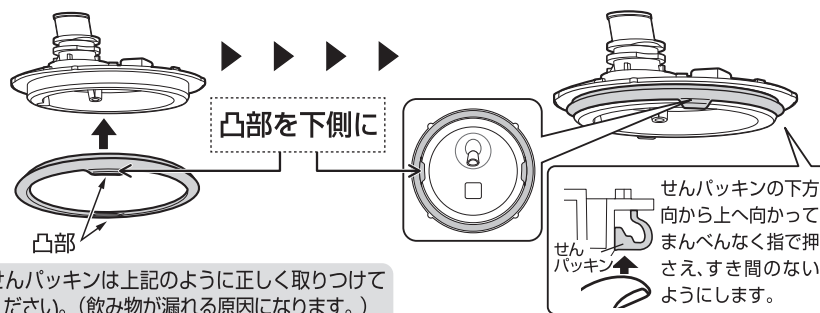


せんセットの組立方法 ●分解方法はP.6参照

●せん・せんカバーセット・せんパッキン・せんカバーパッキン・ふたパッキンは、正しく取りつけてください。(作動不良・飲み物が漏れる原因になります。)

1 せんパッキンを取りつける

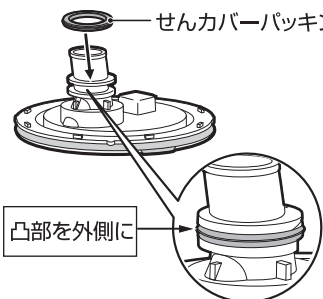
せんパッキンの凸部が下側に出るように取りつける



せんパッキンは上記のように正しく取りつけてください。(飲み物が漏れる原因になります。)

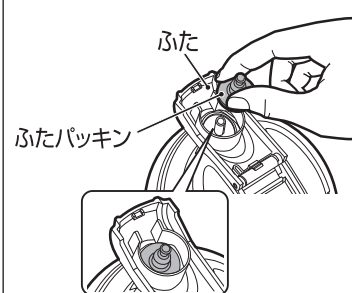
2 せんカバーパッキンを取りつける

せんカバーパッキンを凸部が外側になるように、せんに取りつけます。



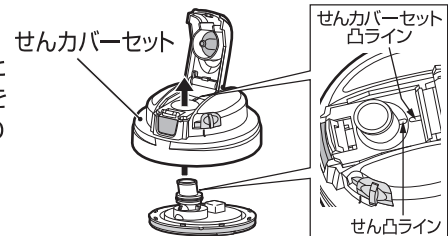
3 ふたパッキンを取りつける

ふたパッキンをふたの奥まで押し込み取りつけます。



4 せんを取りつける

せんカバーセットの凸ラインとせんの凸ラインを合わせ、せんを下から押しつけ、奥まできっちり取りつけます。



お手入れ ●いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

●必ず分解してからお手入れをしてください。(P.6参照)

せんセット (せんカバー セット・せん)

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う。
 - ②すすぎ洗いのあと、数回振り、水気をふいてよく乾燥させる。
- お手入れ時、せんセットを分解したあとは、元どおりに正しくセットしてください。(飲み物が漏れる原因)
 - せんセットは分解した状態で洗浄、乾燥させてください。
 - 洗にくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。

本体内側

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、スポンジに含ませて洗う。
 - ②すすぎ洗いのあと、水気をふいて乾燥させる。
- 常にお手入れをしていただきますと、においの付着を防ぎ清潔に使用していただけます。

本体外側・ さげひも

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて固く絞り汚れをふき取る。
- ②水で絞った布で洗剤成分をふき取る。

お手入れ時の注意

- 煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。
 - 本体外側は、漂白剤を使用しないでください。
- 本体の塗装、印刷、シールがはがれる原因になります。



- シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 本体の丸洗いはしないでください。

茶しぶなどのお手入れ

- 本体内側・せんセットにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗剤 **ピカボトル**」をご利用ください。(別売品)
- ピカボトルを使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

Q&A

症状	原因	処置
せんセットから飲み物が漏れる	せんセット・ふたパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキンが正しく、しっかり取り付けられていますか？	せんセット・ふたパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキンの取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。(P.7「せんセットの組立方法」参照)
	せんセット・ふたパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキンが汚れていませんか？	お手入れ方法を参考にし、お手入れしてください。(P.8「お手入れ」、P.6「せんセットの分解方法」参照)
飲み物がにおう (本体内側・せんセット)	飲み物を入れすぎていませんか？	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.2「飲み物の位置」参照)
	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセット・パッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか？	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はピカボトルをご利用ください。(P.8「お手入れ」、P.6「せんセットの分解方法」参照)
保冷が効かない	十分に冷たい飲み物を入れていませんか？	十分に冷たい飲み物を正しい位置まで入れてください。予冷するとより効果的です。(P.4「2.冷たい飲み物を入れる」参照)